

2024年 6月 20日

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配にあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび2023年度の変額保険決算のお知らせをお送りいたしますので、ご高覧くださいませようお願い申し上げます。当社では、本年もご契約者の皆さまへのサービスの充実に一層の努力をする所存でございますので、何とぞよろしくようお願い申し上げます。

敬具



担当店

## 変額保険決算のお知らせ (変額保険(有期型・終身型))

2023年度(以下、「当年度」といいます)の当社変額保険決算の状況についてお知らせいたします。本ページに概要を、次ページ以降に詳細を記載しておりますので、ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

なお、お客さまご自身のご契約の状況につきましては、契約応当日を基準として年に一度作成し、お客さまあてにお送りしております「変額保険のご契約内容(契約応当日現在)のお知らせ」をご覧くださいませようお願いいたします。

### 概要

#### 1. 当年度の運用環境

日本金利・日本株式・米国株式・為替相場(ドル円レート)について、各種指標の直近1年間の推移を掲載しております。当年度の動きは概ね以下のとおりでした。

	運用環境の状況
日本金利	10年国債の当年度末利回りは0.7%台となり、前年度末0.3%台から上昇しました。
日本株式	当年度末の日経平均株価は40,369円となり、年間で44.0%上昇しました。
米国株式	当年度末のダウ平均株価は39,807ドルとなり、年間で19.6%上昇しました。
為替相場	当年度末は1ドル=151円台となり、年間で13.4%の円安ドル高となりました。

#### 2. 特別勘定ごとの資産配分、当年度の運用実績、運用方針および投資行動の分析

○各特別勘定(国際型、株式型、総合型)において保有している資産種類別の内訳(構成比、金額)と、主な資産種類について、国別・業種別などの保有割合、保有上位銘柄を記載しています。

○各特別勘定について運用成果を示す指標であるインデックス(※)の変動を記載しています。当年度においては、国際型は37.1%の上昇、株式型は35.3%の上昇、総合型は7.2%の上昇となりました。

※「インデックス」とは、各特別勘定におけるある時点での特別勘定資産を1として、その後の運用成果による資産の増減を指数で示したものです。

#### 3. 今後の運用方針

各特別勘定における今後の運用方針について記載しています。資産運用を委託しているSOMPOアセットマネジメント株式会社が算出した本質的な価値(投資価値)と比較して割安と判断される国・業種・銘柄に投資する方針を継続する予定です。

#### 4. 保有契約高

当年度末における当社の変額保険の保有件数は9,636件、保有契約高は62,965百万円です。

#### 5. 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

当年度の各特別勘定の運用収支を掲載しています。各特別勘定の運用収支の状況は以下のとおりです。

	運用収支の状況
国際型	主に有価証券評価益により、3,116百万円の運用益となりました。
株式型	主に有価証券評価益により、2,857百万円の運用益となりました。
総合型	主に有価証券評価益により、713百万円の運用益となりました。

## 1. 当年度の運用環境

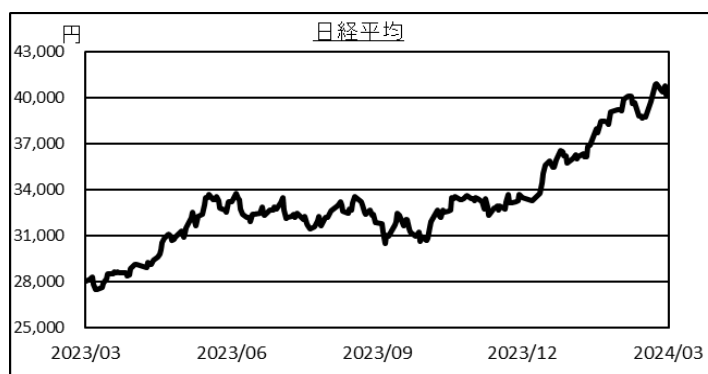
### (1) 金利

- 前年度末に0.3%台であった長期金利（10年国債利回り）は、当年度末は0.7%台となりました。
- 海外金利上昇や円安進行により金融政策正常化観測が高まるなか、日銀は7月と10月にイールドカーブ・コントロール政策の運用柔軟化を決定し、実質的に長期金利の許容上限幅を拡大したため、金利は上昇しました。11月以降は、海外金利が大幅低下し、国内金利も低下しました。1月以降は春闘での賃上げ動向や日銀のマイナス金利政策の撤廃などを受けて、金利は上昇基調となっています。



### (2) 国内株式

- 当年度の国内株式市場は、年間でTOPIXは38.2%、日経平均は44.0%上昇しました。
- 米国のインフレ長期化、長期金利の上昇懸念が煽る中、経済再開による需要回復や東証の要請による資本効率改善に向けた企業の対応への期待に加え、円安ドル高の進行も相場の押し上げ要因となり、年度後半には日経平均株価が史上最高値を更新するなど株式市場は大きく上昇しました。インフレの定着や企業のコーポレート・ガバナンス改善など日本および日本企業の変化に期待した海外投資家からの資金流入が拡大し、その需給にも後押しされた大型株が相場全体のけん引役となりました。



### (3) 外国株式

- 当年度の外国株式市場は、年間でNYダウは19.6%、NASDAQは34.0%上昇しました。FT100（英国）は4.2%、DAX（ドイツ）は18.3%上昇しました。
- 米国市場は、急激な利上げにも関わらず堅調な米国経済を背景に、高い政策金利が長く継続する金融政策が予想され、上半期は一進一退の展開となりましたが、その後はデイスインフレの進行を背景に24年の利下げ期待や生成AIへの期待が高まり上昇しました。
- 欧州市場は、金融引締めの影響や悪化する中国経済等を背景として、域内景気が鈍化し上半期は軟調に推移しましたが、物価高の減速が徐々に確認された下半期以降は24年の利下げが予想され、景気の底入れ期待を背景に上昇しました。



### (4) 為替

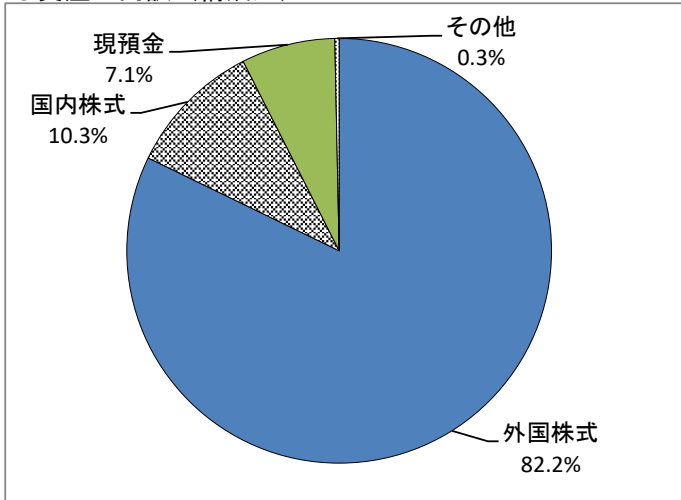
- 当年度の外国為替市場は、年間でドル円は13.4%の円安ドル高となり151円台、ユーロ円は12.0%の円安ユーロ高となり163円台となりました。
- ドル円は、FRBが金融引締めを継続する一方、日銀は金融緩和継続姿勢を示したことなどから、11月にかけて円安ドル高が進行しました。12月は、FRBが金融引締め姿勢を軟化させ、円高傾向となりました。年明け以降は、米国の根強いインフレを背景に米国の利下げ観測が後退し、円安ドル高が進行しました。
- ユーロ円は、ECBが金融引締めを継続する一方、日銀は金融緩和継続姿勢を示したことなどから、11月にかけて円安ユーロ高が進行しました。12月は、ECBの利下げ観測が高まり、ユーロ安傾向となりました。年明け以降は、日銀の金融緩和政策の長期化観測などを受けて、円安ユーロ高が進行しました。



## 2. 特別勘定ごとの資産配分、当年度の運用実績、運用方針および投資行動の分析

### (1) 国際型

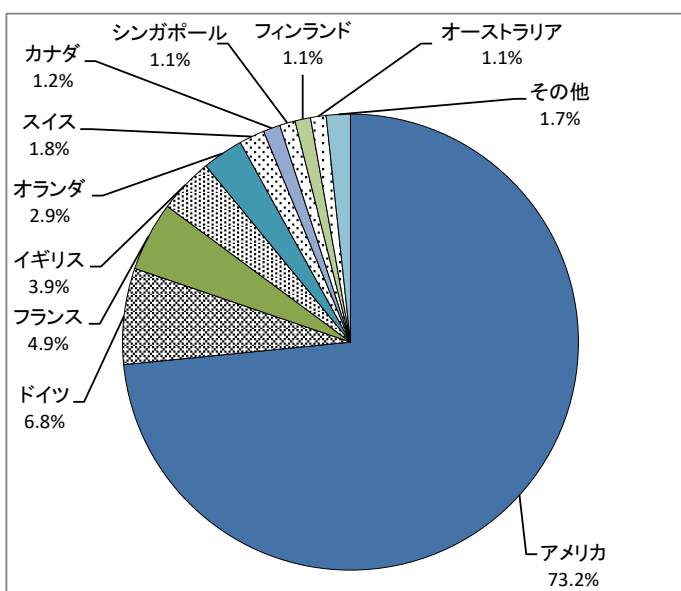
#### ●資産の内訳（構成比）



#### ●資産の内訳（金額）（単位：百万円）

項目	金額
現預金	804
国内株式	1,165
外国株式	9,262
その他	37
合計	11,269

#### ●外国株式の国別保有割合（上位10か国）



#### ●外国株式（上位10銘柄）（単位：百万円）

順位	銘柄名	国	保有時価
1	マイクロソフト	アメリカ	429
2	アップル	アメリカ	312
3	ディズニー	アメリカ	307
4	JPMorgan	アメリカ	304
5	メタ	アメリカ	279
6	アドビ	アメリカ	266
7	ピザ	アメリカ	266
8	アマゾン	アメリカ	246
9	メドトロニック	アメリカ	227
10	シティグループ	アメリカ	210

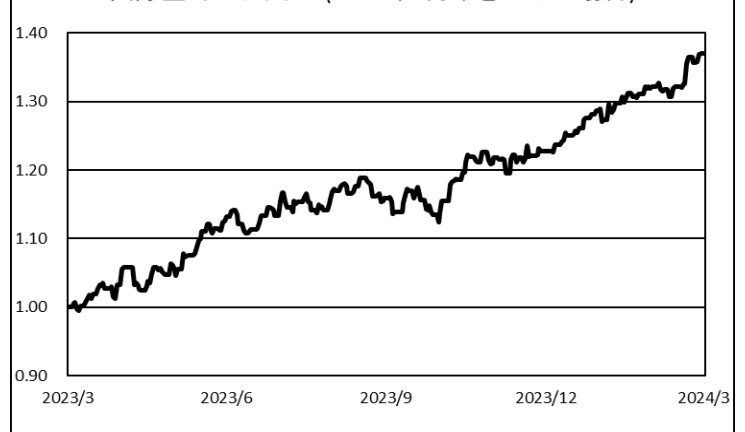
#### ●運用実績

- ・ 主要な投資対象である外国株式市場の上昇などにより、国際型インデックスは年度で37.1%の上昇となりました。

#### ●運用方針および投資行動の分析

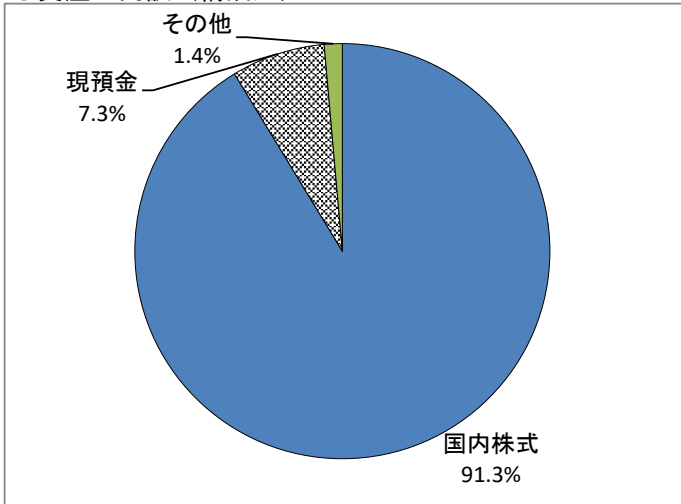
- ・ 独自の評価モデルに基づいて、投資価値と市場価格の乖離から「相対的割安度」を算出し、割安度の高い国、業種、銘柄を重視してポートフォリオを構築することを基本戦略としました。
- ・ 地域別には、足元の景況感が米国対比で悪いことが過度に嫌気されており割安な欧州大陸のウェイトを高位に維持しました。
- ・ 業種別では、過度な業績悲観で割安な総合化学や値上げによるマージン回復が期待される特殊化学を中心に素材セクターのウェイトを高位に維持する一方、バリュエーションが高く当社モデルでも割高な銘柄が多い商業・専門サービス銘柄を中心に資本財セクターのウェイトを低位で維持しました。

国際型 インデックス(2023年3月末を1とした場合)



(2) 株式型

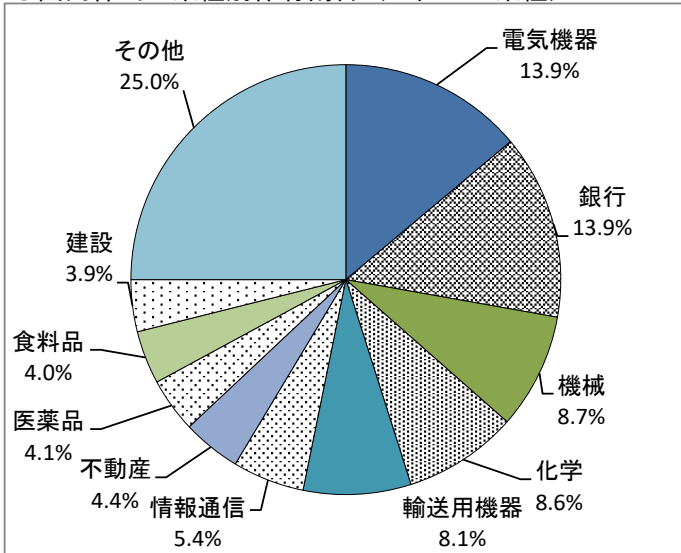
●資産の内訳（構成比）



●資産の内訳（金額）（単位：百万円）

項目	金額
現預金	781
国内株式	9,758
その他	144
合計	10,684

●国内株式の業種別保有割合（上位10業種）



●国内株式（上位10銘柄）（単位：百万円）

順位	銘柄名	保有時価
1	三井住友フィナンシャルグループ	367
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	324
3	日本電信電話	274
4	本田技研工業	263
5	三菱地所	250
6	村田製作所	237
7	第一生命ホールディングス	211
8	大阪瓦斯	182
9	ファナック	181
10	ニデック	178

●運用実績

- ・ 主要な投資対象である国内株式市場の上昇などにより、株式型インデックスは年度で35.3%の上昇となりました。

●運用方針および投資行動の分析

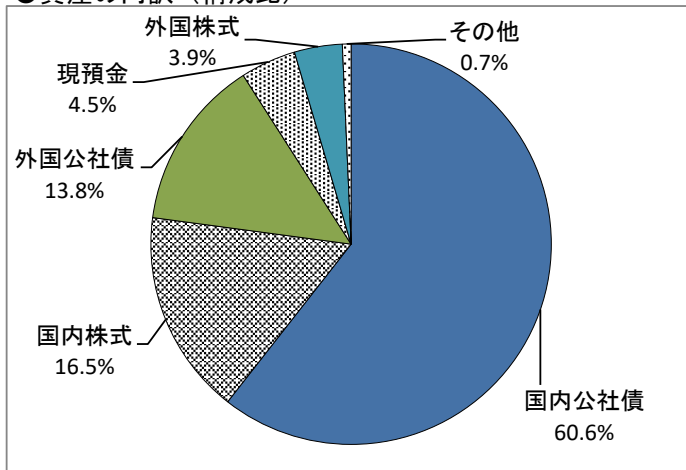
- ・ 独自に算出する個別銘柄の割安度に従ってポートフォリオを構築する基本スタイルを堅持し、割安度の変化に応じた銘柄入れ替えを行いました。
  - ・ 業種別では、割安な銀行業や化学のオーバーウェイト、割高な卸売業や電気機器のアンダーウェイトを継続しました。
- また、株式市場が大きく上昇する中で市場感応度の低さから敬遠されて割安となった医薬品はウェイトを引き上げ、アンダーウェイト幅が縮小した一方、生産台数の回復や円安の進行による業績改善期待からアウトパフォームした輸送用機器はウェイトを引き下げ、アンダーウェイトに転じました。

株式型 インデックス(2023年3月末を1とした場合)



(3) 総合型

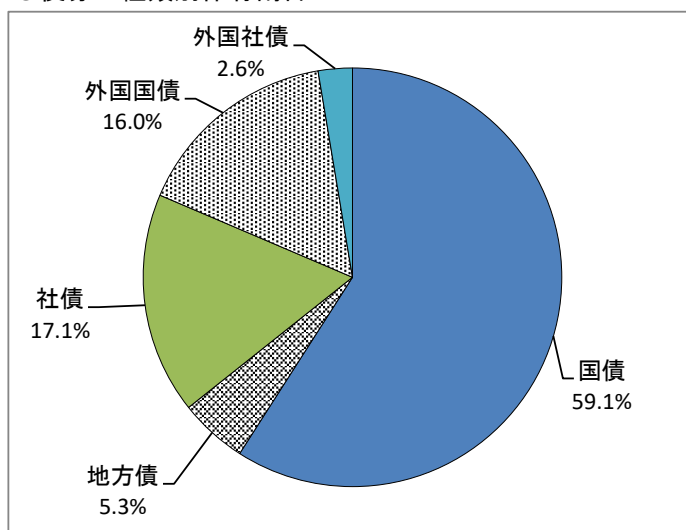
●資産の内訳（構成比）



●資産の内訳（金額）（単位：百万円）

項目	金額
現預金	457
国内公社債	6,169
国内株式	1,685
外国公社債	1,408
外国株式	394
その他	71
合計	10,186

●債券の種類別保有割合



\*外国国債1,208百万円は外貨建債券です。

●国内債券（上位10銘柄）（単位：百万円）

順位	銘柄名	保有時価
1	第371回利付国債10年	293
2	第148回利付国債5年	278
3	第152回利付国債20年	260
4	第364回利付国債10年	232
5	第1回アサヒグループホールディングス劣後社債	200
6	第458回利付国債2年	200
7	第76回利付国債30年	176
8	第353回利付国債10年	168
9	第363回利付国債10年	165
10	第166回利付国債20年	161

●外国債券（上位5銘柄）（単位：百万円）

順位	銘柄名	保有時価
1	アメリカ国債 1.50% 2026年8月償還	383
2	アメリカ国債 1.25% 2031年8月償還	191
3	フランス国債 4.00% 2038年10月償還	145
4	フランス国債 5.50% 2029年4月償還	131
5	ドイツ国債 6.50% 2027年7月償還	116

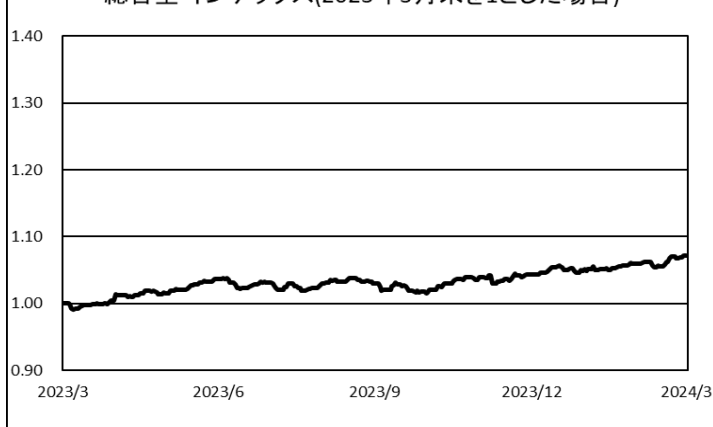
●運用実績

- 国内株式市場および外国株式市場の上昇などにより、総合型インデックスは年度で7.2%の上昇となりました。

●運用方針および投資行動の分析

- 国内外株式は、独自の評価モデルに基づいて、投資価値と市場価格の乖離から「相対的割安度」を算出し、割安度の高い国、業種、銘柄を重視してポートフォリオを構築することを基本戦略としました。
- 国内債券は、主に残存年限間の割安・割高に着目した残存期間構成戦略をもとに、ポジションを機動的に変更しました。具体的には超長期ゾーンに注目し、年度前半は総じて平均残存年限を短期化、12月以降は長期化する戦略を取りました。
- 外国債券は、信用力の高い米英独仏の4か国の国債により運用を行いました。

総合型 インデックス(2023年3月末を1とした場合)



### 3. 今後の運用方針

特別勘定においては長期的に特別勘定に属する財産の価値を高める方針に基づき、利息配当収入と市場価値を総合した投資成果を目標とし、ご契約者さまのために誠実な運用を行うものとしています。  
各特別勘定の運用方針は以下のとおりです。

#### (1) 国際型

独自の評価モデル(※)により算出した相対的割安度に基づき、割安度の高い国・業種・銘柄を重視してポートフォリオを構築する基本戦略を堅持します。

#### (2) 株式型

独自の評価モデルにより算出した相対的割安度に基づく銘柄選択をベースにポートフォリオを構築する基本戦略を堅持します。

#### (3) 総合型

それぞれの資産について独自の評価モデルにより算出した相対的割安度に基づき、割安度の高い国・業種・銘柄・残存期間・債券種別等を重視してポートフォリオを構築する基本戦略を堅持します。

※ 「独自の評価モデル」とは、国内株式、外国株式、国内債券、外国債券の各銘柄が有する本質的な価値(投資価値)を測定するために、SOMPOアセットマネジメント株式会社が開発したモデルを指します。

### 4. 保有契約高(当年度末)

(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額保険(終身型)	9,626	62,898
変額保険(有期型)	10	66
合計	9,636	62,965

### 5. 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

項目	当年度			合計
	国際型	株式型	総合型	
利息配当金等収入	248	245	128	622
有価証券売却益	772	798	239	1,810
有価証券償還益	—	—	—	—
有価証券評価益	2,267	1,978	541	4,787
為替差益	24	—	1	25
その他の収益	0	—	0	0
有価証券売却損	43	11	70	125
有価証券償還損	—	—	—	—
有価証券評価損	133	153	126	412
為替差損	19	—	1	21
その他の費用	—	—	—	—
収支差額	3,116	2,857	713	6,687